

2018（平成30）年度 第2回 北栄町文化財保護委員会

日時 2018（平成30）年11月30日（木）

午前10時55分～11時35分

場所 北栄町中央公民館1階 中研修室

参加者 北栄町文化財保護委員：日置桑左エ門、南場兄一、中前雄一郎、遠藤晃子
事務局：教育長 別本勝美、生涯学習課長 杉本裕史、
文化・スポーツ推進室 室長 前田美友紀、主幹 手嶋仁美、書記 朝倉
欠席：前田明範（北栄町文化財保護委員）

1. 開会
2. あいさつ
3. 報告事項

(1) 2018（平成30）年度実施状況報告について

日置委員長：事務局お願いします。

室長：・指定文化財管理（国・県・町指定文化財）：毎年1回報償費を支払っている。前年度までは、ただ支払っていたが、今年度からは実態を把握するため、管理状況報告書を提出していただいてから支払っている。来年度からも報告書提出形式でやっていくつもり。

・東高尾観音寺仏像群燻蒸（県費補助事業）：5年に1回実施ではあるが、今回は7年ぶりに行い、9月に実施した。

・町内埋蔵文化財整理事業（再整理・台帳整備 国・県費補助事業）：今まではコンテナに入れて保存していただけで、ラベルなどもなく活用できない状況だった。土器・民具などを再整理して、台帳整備をすすめている。

・埋蔵文化財関連（別紙地図参照 P.3）：山陰道以外の試掘は終了した。山陰道は国土交通省が道路建設にかかるボーリングを実施し、出来るものはボーリングデータを確認させていただいている。町の方でもそれ以外に必要なものは今後ボーリングしていく予定。

・北栄文化回廊「国登録有形文化財齋尾家住宅限定公開」：今回も建築士の小畑さんに解説をしていただき、参加された方は満足されていたようだ。

委員長：何かありますか。

南場：小型風車建設に伴う試掘をしているようだが、今後も増える予定があるのか。

室長：他は聞いていない。湯梨浜町ではあるみたいだが。

課長：民間業者が行っているもので、町として行っているものではない。青谷から気高の9号線沿いにある風車と同じサイズのもの。

(2) 由良台場・六尾反射炉は信連携事業関連

室長：・さんいんまちなかALWAYSは有志の方で開催。以前は出会いの広場で

開催しておられたが、2年前から由良台場での開催となっている。今年で2回目。家族連れなどでにぎやかだった。

- ・砂丘花火特別鑑賞会場：初めての試み。由良台場を盛り上げる会の有志が開催。和紙あかりで史跡台場内をライトアップ。間近で花火を見ることができる良い会場であったが、来場者スペースとしてはもう少しゆとりがあった。もっとPRがあればよかった。来年行うかは未定。
- ・港区 全国交流物産展 in 新橋 まなマルシェ：お台場つながりで参加し、北栄町と由良台場をPRしてきた。
- ・明治150年パネル展（P.7）：今年度当初に由良台場模型・六尾反射炉模型の修復を京都の業者に依頼し、完了した。そのうちの由良台場模型と写真パネル作成し、道の駅大栄に展示。また、今年度事業として、図書館バス車庫をオープンギャラリーとして改装。そこで、11月3日（土）～六尾反射炉模型・由良台場模型（道の駅大栄から移動）・パネル等を展示している。図書館のオープンギャラリーについては、ゆくゆくは貸館として利用してもらいたい。
- ・由良台場・六尾反射炉模型 図書館オープンギャラリー常設コーナー設置：上記内容のとおり

委員長：何かありますか。

南場：国の史跡だが一般の人が使用してもよいのか。

室長：杭を打つなどの禁止事項はあるが、広く利用してもらっている。

課長：個人で勝手に使用しているものについては分からないが、団体で使用する場合には申し込みを行っていただき、利用していただいている。

南場：P8、L14、2段目「六尾反射炉は、現存し～」の「現存」についてだが、六尾反射炉は現存しているのか。

課長：「現存」は次の「世界遺産の葦山反射炉～」にかかっている。

(3) その他

室長：・地域副読本：予定では2月印刷、3月配本だったが、学校側からの意見もあり、早急に作成するよりしっかりと中身を検討して作成した方がよいとのことから、来年度中の2学期ごろに配本したいと考えている。遠藤先生にたたき台を作成していただいたが、これがかなりすごいものになっている。それを小学校担当の先生に地域副読本の内容としてふさわしい検討していただき、年明けを回答期限にしている。第3回文化財保護委員会で初稿（委員会の事前に送付予定）を見ていただく予定にしている。

- ・歴史文化探訪ガイドマップ：（当日資料として原稿を配布）現時点ではP.23加藤廉兵衛さんのサイズが大きいため、誰かを追加するなどバランスを考えなければいけない。どなたを追加したらよいか提案があればお願いします。また、文化財保護委員のみなさんも内容をご確認いただき、修正等があれば1月10日（木）までにご連絡をお願いします。

課長：修正等の連絡は、電話でもかまいませんが、書き込みがたくさんあるようでしたら、お近くの関係機関に提出していただければ、生涯学習課に届くようにしておきます。

南場：北栄町はコナンをどのように位置づけしているのか。ファンの人たちに対してだけで、あらゆる年代を通してという普遍性がないように感じる。誰にでも親んでもらえるような親しみやすさを明記してもらいたい。

課長：「名探偵コナンに会えるまち 北栄町」として、観光面で北栄町をアピールするものとして重要なキャラクターである。生涯学習課として、コナンファンにも PR しながら、ファン以外の方にも親しんでいただけるよう探偵と探訪をリンクさせるなど工夫していきたい。小学館プロダクションともうまく調整させながら考えていけたら。

中前：偉人であれば、青山剛昌さんをガイドマップに載せてはどうですか。

遠藤：良いと思う。コナン像巡りなど。

室長：観光マップで取り上げているのでそちらとも調整しながら検討していきます。

4. 協議事項

(1) 2019（平成31）年度事業計画について

室長：・指定文化財管理：報告事項（1）に同じ

・埋蔵文化財関連 P.9：山陰道については国道交通省のデータを見てから本数・位置を決定する。豚舎新築工事は包蔵地に密接しているため試掘が必要箇所であるが、まだ住民説明会などまだこれからのこともあるため、現時点では詳細な場所の提示を差し控えさせていただいた。

課長：・由良台場・六尾反射炉発信、連携事業：文化財保護法が改正され、保存のみから保存と活用の促進にシフトした。もっと知っていただかなければいけないが由良台場だけではなかなか難しい。六尾反射炉は知られており、評価も高い。3月には水路確認を予定し、住民さんや他自治体とも連携しながら日本遺産を目指したい。佐賀市などとも連携を図っている。

委員長：反射炉跡は発掘できないのか。

課長：民家が建っているので、なかなか難しい。鹿児島島の反射炉跡は基礎があるだけでも世界遺産なので、発掘したい気持ちはあるが難しい。

(2) その他 特になし

5. その他

課長：参考資料：文化財保護法の改正について

○今までは保存が中心 → 保存・活用

○鳥取県は来年度保存・活用に関する総合的な施策の大綱を策定予定。北栄町の計画（地域計画）策定については未定。

○文化庁 → 京都府へ移転。

○文化財保護の事務

今までは教育委員会部局 → 改正により町長部局に置くことが可能になった。(米子市は先行して町長部局に変更している)

★今回の改正は、今までの保存重視の考え方から保存していくためには文化財に興味を持ってもらうことが必要。そのためには積極的に活用していきましょうという考え方に。そのため、観光部局との連携を視野に入れて町長部局に文化財担当を置くことができるようになった。現時点では、北栄町は部局変更については考えていない。

6. 閉会

委員の方もガイドマップのチェック等大変でしょうが、今後ともよろしくお願いします。
ありがとうございました。